別紙

Ⅰ．事業評価総括表（令和５年度）　　（山ノ内町）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	（地域活性化措置）	保育所運営事業	山ノ内町	8,192,000	8,192,000	9,766,200

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

Ⅱ．事業評価個表（　令和５年度　）　　（山ノ内町）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	（地域活性化措置）	保育所運営事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	山ノ内町
交付金事業実施場所	山ノ内町大字平穏　　ほか４箇所
交付金事業の概要	保育士人件費９名　基本給３か月分 山ノ内町は、第６次総合振興計画に基づき、安心して子育てできるまちづくりを目指し、多様化する保育に対するニーズに対応する保育環境の整備を進めていくため、電源立地地域対策交付金を活用し、保育等サービスの充実に努めています。
交付金事業に関係する市町村の主要政策・施策とその目標	【主要政策・施策】 第６次総合計画（令和3年度～令和12年度） 基本目標2　　いきいきと暮らす、元気が満ちる健康な郷土（まち） 前期基本計画第2章　第1節　希望の出会いと安心して子育てできる郷土（まち）づくり (2) 子どもと母親の健康づくりの推進 安心して子供を産み育てる環境を整備し、妊娠期から子育て期まで切れ目のない相談支援体制の充実を図ります。 核家族世帯の増加、保護者の就労環境の変化など、子どもたちを取り巻く環境は年々複雑化しています。それらに伴い、保育に対するニーズも多種多様化しており、今後、これらの状況に対応できる機能的な保育内容の充実に努めながら、あわせてよりよい保育環境の整備を進めていくことが重要になります。また、当町においては社会的に問題になっている待機児童も現時点では０人となっています。保育内容・保育環境の更なる充実と待機児童０人の維持を目標とし、本交付金の活用を図ります。

事業開始年度	令和３年度	事業終了（予定）年度	令和12年度
事業期間の設定理由	第６次総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標及び成果実績

成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和５年度
要保育児の入所率100%	要保育児の入所率：入所者数÷入所対象人口×100	成果実績	%		100
		目標値	%		100
		達成度	%		100

評価年度の設定理由
毎年度事業改善・職員の適正配置・体制整備等に努めるため、早期に評価を実施
交付金事業の定性的な成果及び評価等

	本交付金の活用により、当町保育所の保育士9名の3か月分の人件費を確保することができました。 多種多様化する保育ニーズに的確に対応できる保育サービスの拡充が図られ、保育職員の適正配置や施設整備の充実など、子どもたちが充実した保育園生活を過ごせるよう取り組んでいます。引き続き、育児世代が安心して子どもを預けることができる保育所運営に努めます。
	評価に係る第三者機関等の活用の有無
	無

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和３年度	令和４年度	令和５年度
	園長・主任保育士の雇用量：雇用人数(人)×雇用期間(月)	活動実績	人月	27	27	27
		活動見込	人月	27	27	27
		達成度	%	100	100	100

交付金事業の総事業費等	令和３年度	令和４年度	令和５年度	備考
総事業費	9,887,400	9,917,700	9,766,200	
交付金充当額	8,181,000	8,180,000	8,192,000	
うち文部科学省分				
うち経済産業省分	8,181,000	8,180,000	8,192,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保育士人件費	雇用	保育士９名	9,766,200

交付金事業の担当課室	健康福祉課
交付金事業の評価課室	総務課